



北の沢

札幌市立北の沢小学校 学校便り

令和7年(2025年)3月25日

No.13



学校ホームページ URL <https://www.kitanosawa-e.sapporo-c.ed.jp>

もっと「幸せ感じる」北の沢小学校に…

校長 西村 貴史

「校長先生、おはようございます！」という子どもたちの挨拶。ハイタッチをしてくれる子、私を見つけて遠くから手を振ってくれる子、「いつもありがとうございます。」とお礼まで添えてくれる子。また、車の中から会釈してくださったり、「大雪の中なのに、ありがとうございます。風邪をひかないでくださいね。」と心配してくださったりする保護者の方もいます。朝のルーティンである《交通安全見守り》は、私の大好きな時間で、校務の関係で見守りができない日は、なんだか調子が狂ってしまう程でした。なぜなら、私は皆さんから「1日頑張れる元気と幸せ」をもらっていたからです。

本日をもちまして、令和6年度の教育活動が全て修了いたしました。本校の教育活動に対して多大なるご理解とご協力を賜った保護者・地域の皆様に、心より感謝申し上げます。

去る3月21日には、第43回卒業証書授与式を挙行いたしました。たくさんのご来賓・保護者の皆様に見守られる中、卒業生29名が、思い出いっぱいの北の沢小学校を巣立っていきました。晴れやかな表情の卒業生一人一人に卒業証書を手渡した後、私は式辞の中で、二つのお願いをしました。

「夢を大切に」

あなたの可能性は、無限大です。大きな壁に阻まれても、夢があれば、自分を先に進めてくれるはず。そして、その挑戦を必ず誰かが見守り、応援しています。それは家族であり、それは友達であり、それは未来に出会う人です。あなたは、決して一人ではありません。

「自分を、他者を大切に」

中学校では、新たな出会いが、あなたを待っています。その先の長い人生でも、たくさんの出会いが、あなたを待っています。ぜひ、自分とは違うその人を大切に、その違いを尊重し、自分の見方や考え方、そして自分の世界を、ぐんぐん広げていける、あなたでいてください。

北の沢小の卒業生が、夢に向かってしなやかに挑戦していくことと、自他を大切にする優しさをもち合わせ、もっともっと幸せになってほしいと切に願うとともに、これからもずっと応援していきます。

私事となりますが、この春をもって異動を命じられ、北の沢小学校を離れることとなりました。藻岩山麓の豊かな自然に囲まれ、心優しく人懐っこい子どもたち、陰に日向に学校を支えてくださる保護者・地域の方々。たった2年間ではありましたが、本当に幸せな毎日でした。私は、「今見せてくれている笑顔を明日も。今悲しそうにしている子を明日は笑顔に。」という、シンプルで、でも決して簡単ではないことを命題としてきました。志半ばで、後ろ髪を引かれる思いですが、同時に確信していることもあります。それは、子どもたち、保護者・地域の皆様、そして学校の職員が心を一つにして、「もっと『幸せ感じる』北の沢小学校」を創り上げてくださるということです。次年度以降も、北の沢小学校を、どうぞよろしく願います。そして、本当にありがとうございました。